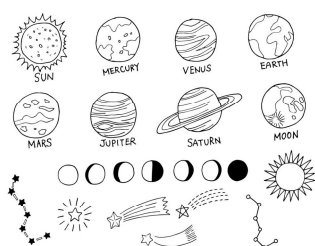


さくら



令和5年4月24日(月)

よりよい人間関係を築く



一昨日の19時過ぎ、西の空にとっても明るい星が輝いていました。金星です。その下には二日月（織月）。金星の南側（左側）には冬の大三角が見え、東の空には春の大三角が確認できました。壮大な夜空を見上げていると、日頃、些細（ささい）なことで悩んだりする自分の小ささを感じます。

さて、「袖振り合うも他生（たしょう）の縁」という諺があります。出会いを大切にしようということです。本日は、そのことをもう少し掘り下げて考えてみましょう。皆さんは、よりよい人間関係を築くためには何が大切だと思いますか。様々な考え方があると思いますが、本日は3つのことを伝えます。

『相手の立場に立って物事を考える』

自分はこのように思っているから、相手も同じように考えていると決めつけてはいけません。人はそれぞれ顔や性格が違いうように、考え方も違って当たり前です。だから、自分の考えを一方的に押しつけたり、相手の考えに対し否定から入らないほうがいいです。大切なことは、相手の立場で物事を考えることです。

『親しき仲にも礼儀あり』

いくら親しくても、相手が不快に感じることや、失礼なことをしてはいけません。自らの言動に責任を持ち、注意を払う必要があります。自分が言われていやなこと、されてはいやなことは人にしないようにしましょう。また、人の言動は、その人の品格を表すものだと思ってください。

『人のよいところを見る』

誰にでも長所と短所があります。互いに信頼できる人間関係を築くためには、人の短所を責めるのではなく、長所を認めることが大切なのです。ラッパーの呂布カルマ（りよぶかるま）さん出演のCMで、「♪一人ひとりにリスペクト 叩くより讃え合おう♪それが優しい世界♪」というフレーズがあります。とても大切なことですよね。

今一度、自分自身の言動や考え方を振り返り、よりよい人間関係の構築を目指しましょう。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

